

SDGs達成に向けた

令和4年度

下妻市の取組集

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





フードバンク「きずなBOX」を設置しました！

R4.6



下妻市では、フードバンク茨城及び社会福祉協議会と連携し、市の公共施設に「きずなBOX（食品回収BOX）」を設置しました。

ご家庭で消費しきれない食品を寄付いただくことで、生活困窮世帯や福祉施設等の支援に役立てられます。

今後も皆さまのご協力をお願いします。

きずなBOXとは？

社会支援を必要とする生活困窮世帯や福祉施設等に食の支援を行うことを目的に、県内全域にNPO法人フードバンク茨城が展開する常設型の食品BOXです。



下妻市立東部中学校からSDGsについての取材を受けました！

R4.8.1



市のSDGsについて、下妻市立東部中学校から取材を受けました。

生徒のみなさんからは、「SDGsに取り組むきっかけ」や「取り組みについての苦労」など、下妻市の取り組みに関する質問がありました！

参加した中学生は「SDGsについて学ぶことは難しかったけれど、身近なことでも取り組めることが分かった。これからもSDGsを学んで、取り組めることは実行したい。」と話していました。

下妻市立東部中学校の2年生は総合的な学習の時間に「もっと知りたい！SDGsのこと～今わたしたちにできること～」をテーマに市内の事業所などのSDGsの取り組みについて調べ、その活動の中で夏休み期間を利用し取材を行いました！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

R4.10.4



下妻市立東部中学校の「SDGsの取り組み発表会」取材しました！



取材結果を発表する東部中学生

下妻市立東部中学校の2年生が総合的な学習の時間を活用し「もっと知りたい！SDGsのこと～今わたしたちにできること～」をテーマに、市内の約20事業所のSDGsの取り組みについて、各グループごとに取りまとめた取材結果を発表しました！

外国人支援活動を行う団体の取り組みについて発表した生徒は「普段から何気なくやっていることも大事なSDGsの取り組みであると気づきました」と話していました！

市では、市内におけるSDGsの取り組みや、中学生のSDGsに関する学習状況について取材を行い、「広報しもつま11月号」で広報しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

R4.11.30



下妻市SDGsパートナー制度を創設し、登録証交付式を実施しました！



登録証を手にしたパートナーの皆さんと菊池市長

市では、SDGsの普及啓発及び達成に向けた取り組みの一層の推進を図るため、「下妻市SDGsパートナー制度」をR4年9月に創設し、登録された14(R4年11月30日現在)の企業・団体に対し登録証交付式を行いました。

交付式では、登録証授与のほか、参加者相互の意見交換を行い、SDGsに関する取り組みを共有するとともに、パートナー同士の連携した新たな取り組みについての話し合いもされました。

今後も地域におけるSDGsの取り組みの更なる活性化を図るため、随時パートナーを募集しています。



下妻市立大形小学校のSDGs週間を取材しました！

R4.12.2



オンライン放送に参加する大形小児童

下妻市立大形小学校では全校児童でSDGsに取り組んでいます。11月28日～12月2日をSDGs週間とし、学年ごとに学んだテーマについて放送委員会を中心にオンラインで発表を行いました。災害ボランティアについて勉強した6年生児童は、「いつ災害が起きるか分からない。災害が起きた時はボランティア活動を行い、1日でも早く元のまちに戻りたいと思いました」と話していました。大形小学校では、今後も各学年や委員会を中心に、自分たちで決めたゴールを目標に取り組みや活動を行っていく予定です。

市では大形小学校の学校全体での取り組みや地域での活動について取材を行い、「広報しもつま1月号」で広報しました。



第1回SDGs職員研修を実施しました！

R4.12.21



下妻市では、SDGsをカードゲームで体感的に学ぶため、20代～30代の若手職員を対象に「SDGs de 地方創生カードゲーム」研修を行いました。

同ゲームの公認ファシリテーターで講師を務めた古河市職員の鯉沼祐樹さんは、講義の中で好循環するまちづくりの事例や対話の重要性をあげながら「まちづくりの理想の姿はバックキャストिंगで考え行動することが大切」などと話し、参加者はそれぞれの担当する業務についてのグループワークを行い、理解を深めました。

参加した市職員からは「SDGsの達成は自分たちの目標だけでなく、他の目標も同時に達成しながら進める必要があると感じた」等の意見も出されました。

「人口」「経済」「環境」「暮らし」の指標から
まちの状況を分析する講師の鯉沼氏

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第2回SDGs職員研修を実施しました！



ファシリテーター資格を取得し
講師を務める市職員

下妻市では、市内におけるSDGsの普及啓発を目的として、市職員がカードゲーム「2030SDGs」公認ファシリテーター資格を取得し、まずはじめに係長級の職員を対象にカードゲーム「2030SDGs」研修を実施しました。

参加者は、カードゲームのほかワークショップを行い、最後にそれぞれが考えた、市が目指す「ゴール」と「プロジェクト」について意見を出し合いました。

今後は、多くの皆さんに、「SDGsとは何か」、「2030年の世界」を体感していただけるよう、SDGsカードゲームイベント等を開催していきます。



カードゲームに取り組む市職員

カードゲーム「2030SDGs」とは？

SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

R5.2.22



茨城県立下妻第一高等学校の探究成果発表会取材しました！



探究内容を発表する下妻一高生

下妻市SDGsパートナーである下妻第一高校では1・2年生が総合的な探究の時間を利用して、生徒各自が様々なテーマを設け、探究学習を行いました。

探究成果発表会には、市職員が地域のSDGsに関する講師として参加し、SDGsに関するアドバイスをしたり、発表者の地域活性化に関するアイデア等を共有したりしました。

砂沼について探究発表をした生徒は、「この探究をきっかけに、私たちのきれいな砂沼をこれからも守っていきたいです」と話していました。

今後も市は、SDGsパートナーと連携した取り組みを推進していきます！